

本当の愛は支配ではなく 相手を思いやること。

DVを考える講演会

「ずっと一緒にいたいからあなたとデートDV」という演題で、昨年11月21日に、デートDV（交際相手からの暴力）に関する講演会を開きました。講師は早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター助教の兵藤智佳さんで、学生が作ったビデオや歌を紹介しながらの講演でした。

デートDVを身体的暴力、言語的暴力、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力に分類された後に、デートDVは加害者・被害者の双方が「気づかない」「気づけない」と指摘。恋愛の主人公になりたいという思いが強く、いかにひどいDVを受けてもわからない学生が多いとのことでした。

女子学生の5人に1人、社会人女性の4人に1人が被害者であるDVは、個人の問題ではなく社会の問題。問題を解決するには、「嫌だ」「怖い」という被害者の思いを言葉で表現していくことが必要とアドバイスされました。



踏み出そう！新たな一歩を

第10回男女共同参画フェスティバル

■心が届いた落合さんの基調講演

男女共同参画社会基本法が制定されて10年。その節目の年に1月30日〜2月6日まで「第10回男女共同参画フェスティバル」がサンエールかごしまで開催されました。テーマは「踏み出そう！新たな一歩を」。

開催初日は「薩洲聖太鼓」の勇壮なバチさばきと迫力ある演奏でオープニング、主催者あいさつの後、基調講演に移りました。講師は作家の落合恵子さんと、奇しくも落合さんは10年前の第1回フェスティバル開催のときの講師でもありました。

講演のテーマは「自分を生きる…それがそれがそれぞれの『色』に輝いて」と、彼女の体験談を交えながら熱く語っていただきました。男はこんなもの、女はこんなもの、最近の若者はこんなもの…といった定義がどれだけ人を不自由しているか。そして、男女共同参画は「命」や「人権」といった基本をなくしてはダメで、人生って大変だけれど、捨てたもんじゃないと結ばれました。



薩洲聖太鼓



基調講演 落合恵子さん



男女共同参画ってなんだろう？



あなたも明日から弁当男子



親子でワクワクタイム!



パパとベビーマッサージ&ベビーヨーガ



寸劇「ありふれた日常の中で…?」



しゃべくり・カフェinサンエール'10



素敵なおママになるためのメイクセラピー

■見て、考えて、体験した7日間

今回もワークショップが盛りだくさんで、初日の夕方からは事務局企画の「あなたも明日から弁当男子」という男性のためのお弁当作りが食工房で開かれ、18名が参加しました。6人ずつ3班に分かれて、長友ゆかり先生の指導のもと8品のおかず作りにチャレンジ。2時間後には見た目も美しく栄養のバランスの取れたお弁当ができあがり、30代の男性は「思い通りの弁当ができ大満足です」と大喜びでした。

31日は市民企画、実行委員会企画のワークショップが各フロアで開かれ、どの会場も楽しさと熱気につつまれていました。

関連事業として1月30日に1階で「雑誌リサイクルフェア」が開かれ、オープン前から長蛇の列ができて盛況でした。また、「パネル展」を1月30日から2月6日まで実施しました。